

Carbon 49

USB MIDI CONTROLLER



取扱説明書
Version 1.0



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

記号の説明



感電の危険性があります。カバーを開けないでください。



操作やメンテナンスに関する重要な説明があります。必ず内容を確認してから作業を行ってください。

安全上の重要事項

1. 本マニュアルに記載されている全ての警告と指示に従ってください。
2. 本体を水の近くで使用しないでください。
3. 本体を水または液体の中にいれないでください。
4. 本体に直接エアゾールスプレー、クリーナー、消毒剤や殺虫剤を使用しないでください。
5. メンテナンスは乾いた布で拭いてください。
6. 熱源（ラジエーター、ストーブ、他のアンプ）などの近くに設置しないでください。
7. 製品受領時に外部に損傷が無いか確認してください。もし製品にダメージが有った場合、ただちに販売店へ連絡してください。修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。その状況で使用を続けた場合は、保証期間内でも保証外の対応となる場合があります。
8. アクセサリーやパーツは、メーカーが定めた物をご使用ください。
9. 長期間使用しない場合や、雷が発生した時はプラグを抜いてください。
10. 電源周りのトラブルや液体をこぼしてしまった時、高い湿度にさらされた時は、販売店に相談してください。そのまま使用を続けたり、無理に自分で修理を試みないでください。
11. 地域の法律に沿ってご使用ください。
12. 設置について疑問が生じた場合は、販売店に相談してください。

目次

記号の説明.....	2
安全上の重要事項	2

はじめに	4
主な特徴	4
同梱品及びシステム要件	5
詳細仕様	6
各部の名称	7
クイックスタート	9
基本操作	10
基本操作	12
編集モード	13
キーボード設定	17
MIDI コンティニューアス・コントローラー (CC) リスト	19
MIDI ノートナンバー	22
仕様	23

はじめに

この度は、Samson Carbon 49、USB-MIDI キーボード/コントローラーをご購入いただき、誠にありがとうございます。Carbon 49 は、サウンド・ダイナミクスを正確に捕らえるベロシティ・センシティブ・キーを備え、豊かな表現を実現するセミウェイトキーボード。トランスポーズボタン/オクターブボタン、ピッチベンド/モジュレーションホイールによる幅広い音楽表現に対応しています。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

主な特徴

- 49 鍵セミウェイトド鍵盤
- ベロシティセンシティブ・キー
- 機能割り当て可能なデータエンコーダーとボリュームスライダー
- ピッチベンドと機能割り当て可能なモジュレーションホイール
- パラメーター表示用 3 桁 7 セグメント LED ディスプレー
- トランスポーズ UP/DOWN ボタン
(プログラム/MIDI チャンネル UP・DOWN アサイン対応)
- MIDI/コントロールパラメーターを調整するエディットキー(14)
- サステインペダル入力
- USB バスパワー
- 標準 5 ピン MIDI 出力対応
- iPad スタンド装備

同梱品及びシステム要件

同梱品

本システムには次の部品が含まれています。

- Samson Carbon 49 USB キーボード
- USB ケーブル
- iPad 用ゴムアダプター

システム動作環境

Windows (PC)

- Windows XP、Vista、Win7
- クロック 800MHz 以上、256MB 以上の RAM、USB ポート

Mac OS

- Mac OS X10.4.9 (2007 年)以降
- クロック 733MHz 以上、512MB 以上の RAM、USB ポート

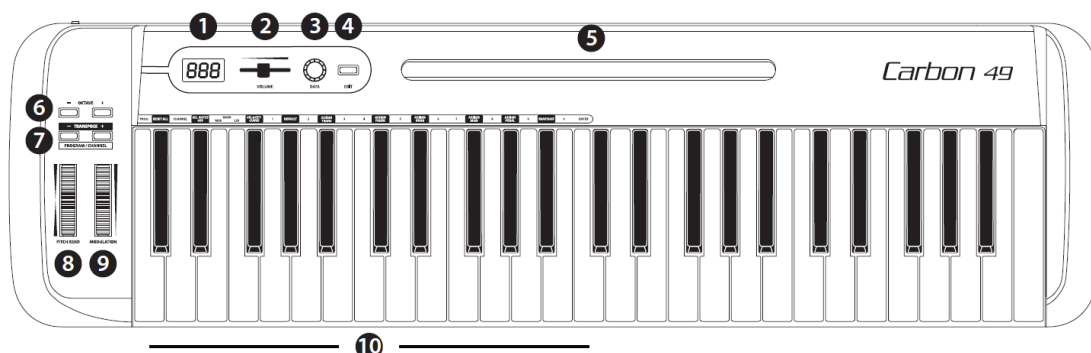
注意

Carbon49 を PC に接続して一緒に使用するソフトウェアの動作環境もチェックする必要があります。

詳細仕様

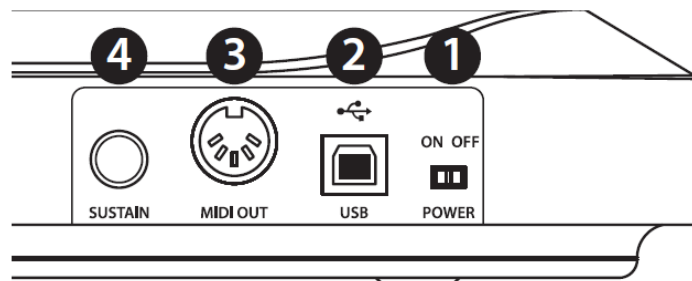
モデル	Carbon49
キーボード	49 鍵セミウェイテッド、ペロシティセンシティブ鍵盤
ディスプレイ	3 桁 7 セグメント LED
コントロール	ボリュームフェーダー、データーノブ、エディットボタン、オクターブ＋/－ボタン、変調＋/－ボタン、ピッチベンドホイール、モジュレーションホイール
機能	MIDI CC アサイン可能なデータエンコーダー/ボリュームスライダー、トランスポーズ/オクターブボタン、ピッチベンド/モジュレーションホイール、サスティンペダル入力
ペダル入力	TRS フォン
MIDI	USB MIDI、5 ピン MIDI 端子
電源	USB バスパワー
付属品	USB ケーブル、iPad ゴムアダプター
寸法 (WxDxH)	792x217x78 mm
質量	2.8 kg

各部の名称



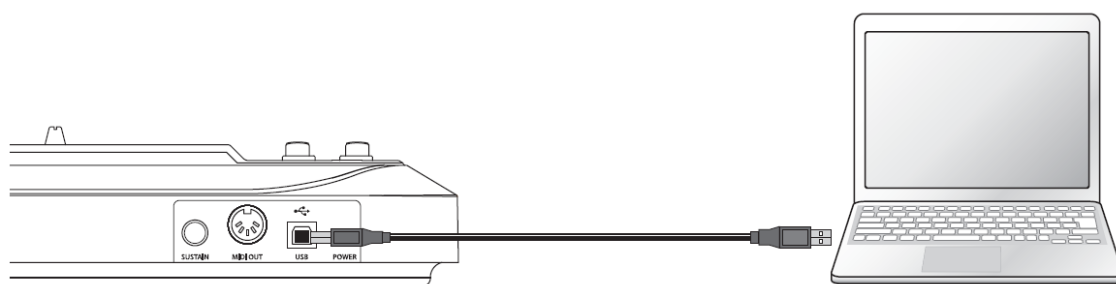
1. ディスプレー
3 x 7 セグメント LED ディスプレーです。パフォーマンスモードではリアルタイムにコントローラーデータを表示、エディットモードではパラメーターを表示します。
2. ボリュームフェーダー
初期設定では、MIDI ボリューム (CC#7) が割り当てられています。エディットモードにすると、別の MIDI パラメーターを割り当てることができます。
3. データノブ
初期設定では、MIDI パン (CC#10) が割り当てられています。エディットモードにすると、別の MIDI パラメーターを割り当てることができます。
4. EDIT ボタン
エディットモードになり、パラメーターの値を変更することができます。
5. iPad スロット
iPad を横向きに固定するスロットです。付属のゴムアダプターを付けると、しっかりと保持することができます。
6. OCTAVE+/- ボタン
最大 4 オクターブまでキーボードのオクターブをシフトすることができます。
7. TRANPOSE+/- ボタン
キーボードのレンジを最大 12 セミトーンまで上下することができます。また、MIDI プログラムや MIDI チャンネルメッセージを送るように割り当てすることもできます。
8. PITCH BEND ホイール
ピッチを上下します。
9. MODULATION ホイール
演奏中の音にモジュレーション (MIDI: CC#1) を加えます。Edit モードでは別の MIDI パラメーターを割り当てすることもできます。
10. FUNTION キー
Edit モードにおいて、最初の 25 鍵盤に機能と数字 (0~9) を割り当てることができます。

リアパネル



1. 電源スイッチ
電源を On/Off します。
2. USB ポート
コンピューターや iPad を接続してキーボードに電源供給と MIDI データの通信を行います。
3. MIDI OUT
5 ピン MIDI ケーブルを使用して MIDI デバイスを接続します。
4. SUSTAIN
フットペダルのサステイン、またはエクスプレッションペダルを接続します。初期設定では、MIDI サステイン (CC#64) メッセージを送ります。この設定は Edit モードで変更することができます。

クイックスタート



1. 本製品を付属の USB ケーブルを使用してコンピューターや iPad に接続します。USB から電源が供給され、MIDI データ通信が行われます。

注意

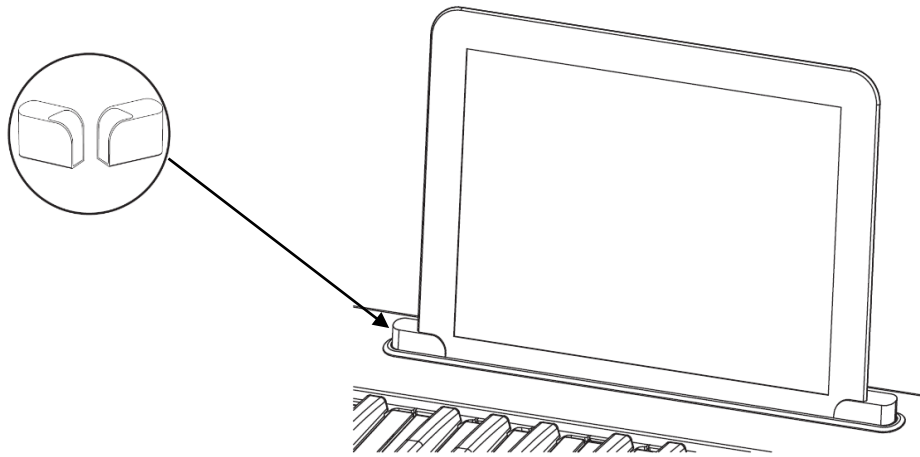
iPad を繋ぐためには Apple iPad Camera Connection キット（別売）が必要です。

2. DAW またはソフトウェア音源を立ち上げて、本製品を MIDI 入力デバイスに設定します。
3. 外部の MIDI 機器（音源など）で使用する場合は、本製品の背面にある MIDI OUT と外部機器の MIDI IN を 5 ピンの MIDI ケーブルで接続します。

iPad を使う

本製品上部には、iPad 用のスロットが設けられています。iPad をしっかりと装着するために、付属のゴムアダプターを付けると、しっかりと保持することができます。

ゴムアダプターを iPad ホルダーの左右の角に差し込みます（図参照）。その後、iPad をラバーシューにスライドさせてください。iPad に Apple Camera Adaptor を接続し、iPad とキーボードを付属の USB ケーブルで接続します。



基本操作

モード

本製品には「パフォーマンスモード」と「エディットモード」の2つの操作モードがあります。

パフォーマンス・モード

このモードでは、49 個のベロシティ・センシティブ・キーを使用してノートとベロシティ情報を USB または MIDI 出力経由で送信します。割り当て可能なコントローラー、ピッチベンド、モジュレーションホイールを使用してコントローラー情報を連続して送信します。

エディットモード

このモードでは、キーボードの最初の 25 鍵盤を使って機能を選択し、0～9 の数字を入力することができます。残りの鍵盤は、ノートとベロシティの情報を送信します。EDIT ボタンを押すと、エディットモードになります。

注意

コントロール情報を転送するチャンネルは、工場出荷時には、チャンネル 1 に設定されています。エディットモードでは、キーボードを別の MIDI チャンネルで送信するように割り当てることができます。

パフォーマンスパラメーター

OCTAVE ボタン

鍵盤のオクターブを上下に 12 音ずつシフトさせ、鍵盤の音域を広げることができます。最大で 4 オクターブ上下にシフトすることができます。これらのボタンを押すと、オクターブシフトの値がディスプレイに表示されます。初期値は 0 です。

OCTAVE 「-」 ボタンは、ボタンを押すたびに 1 オクターブ下がり、音域が 0 の値を下回ると赤く点灯します。

OCTAVE 「+」 ボタンは、ボタンを押すたびに 1 オクターブ上がり、音域が 0 の値よりも上にあるときに赤く点灯します。

「+」と「-」OCTAVE ボタンを両方とも同時に押すと、キーボードレンジが 0 にリセットされます。

TRANSPOSE ボタン

鍵盤の音域を半音 (1/2 ステップ) ずつ上下に移動させます。最大で 12 半音分、音を上下することができます。このボタンを押すと、シフト値がディスプレイに表示されます。初期値は 0 です。

TRANSPOSE 「-」 ボタンは、ボタンを押すたびに半音ずつ下がり、鍵盤の音域が 0 の値を下回ると赤く点灯します。

TRANSPOSE "+" ボタンは、ボタンを押すたびに半音ずつ上がり、鍵盤の範囲が 0 の値よりも上にあるときは赤く点灯します。

TRANSPOSE ボタンは、プログラムの +/- や MIDI チャンネルを送信するように設定することもできます。

モジュレーション・ホイール

MODULATION ホイールは、通常、演奏中の音色にビブラート効果を加えるために使用します。MODULATION ホイールのデータ範囲は 0~127 です。デフォルトの MIDI コントローラーナンバーは CC#1 です。編集モードでは、モジュレーション・ホイールに別のコントローラ番号を割り当てることができます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

基本操作

VOLUME フェーダー

MIDI 情報を送信して、鍵盤に接続された機器の演奏をコントロールします。工場出荷時はチャンネルの音量に設定されていますが、エディットモードで他のパラメーターに割り当てることもできます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

DATA ノブ

MIDI 情報を送信して、キーボードに接続された機器の演奏をコントロールします。工場出荷時はパン・コントロールに設定されていますが、エディットモードで他のパラメーターに割り当てることができます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

ピッチベンドホイール

鍵盤で弾いた音のピッチを上げたり下げたりします。このコントローラーの反応と範囲は、コントロールするパッチや音源によって異なります。ピッチベンドホイールはスプリングで固定されており、離すとセンターポジションに戻ります。

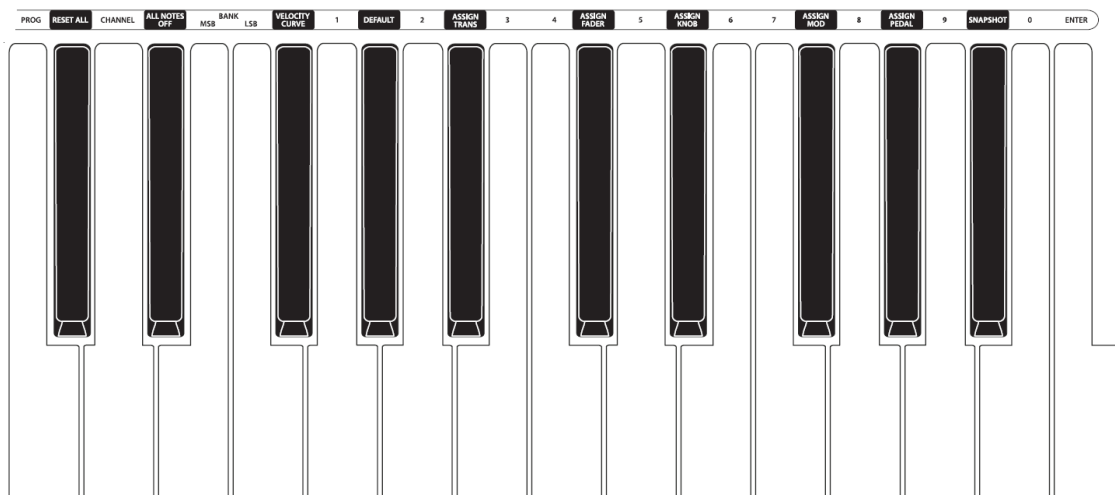
SUSTAIN ペダル入力

リアパネルの SUSTAIN ペダル入力に、モーメンタリー・フットスイッチやダンパーペダルを接続することができます。ペダル入力の初期設定では、サスティン(CC#64)を使用します。ペダル入力には、エディットモードで別の機能を割り当てることができます。詳しくは「エディットモード」を参照してください。

キーボードの電源を入れると、接続したペダルの極性を検知します。ペダルの極性を逆にするには、ペダルを押しながらキーボードの電源を入れます。

エディットモード

エディットモードでは、本製品のパラメーターにアクセスし、必要に応じて値を調整することができます。エディットモードに入るには、キーボードのトップパネルにある **EDIT** ボタンを押します。ボタンが赤く点灯し、ディスプレイには "Set" と表示され、エディットモードに入ったことを示します。エディットモードでは、鍵盤の最初の 25 鍵はファンクションキーと数字キーになり、ノートデータは送信されません。最後の 24 鍵は、キーがノート情報を送信し続けるので、キーの変更が演奏にどのように影響するかをリアルタイムに確認することができます。また、**VOLUME** フェーダー、**PITCH**、**MODULATION** ホイールも通常通り機能しますが、これらの演奏データはディスプレイに表示されません。エディットモードを終了してパフォーマンスモードに戻るには、**EDIT** ボタンをもう一度押します。パフォーマンスモードになると、ボタンは消灯します。



MIDI 機能

PROG (プログラム変更)

このキーを押すと、現在のプログラム番号がディスプレイに点滅表示されます。プログラムを変更するには、**DATA** ノブを回すか、数字キー (0~9) を使って新しいプログラム番号を入力します。プログラム番号は、0~127 の範囲で入力できます。希望のプログラム番号を入力したら、**ENTER** キーを押します。プログラム番号が送信され、番号の点滅が止まります。入力された番号が範囲外の場合は、「E」(エラー) が 3 秒間表示され、設定されたプログラム番号に戻ります (情報は送信されません)。

CHANNEL (MIDI チャンネル)

このキーを押すと、現在の MIDI チャンネル番号がディスプレイ上で点滅します。送信している MIDI チャンネルを変更するには、DATA ノブを回すか、数字キーで新しいプログラム番号（1～16）を入力します。

希望のチャンネル番号が表示されたら、ENTER キーを押します。希望の新しいチャンネルで送信するように設定され、ディスプレイの点滅が止まります。番号が範囲外の場合は、「-E-」（エラー）が 3 秒間表示され、最後に設定したチャンネル番号に戻ります。

BANK MSB & LSB

128 個を超える数多くのパッチを管理、保存するために、デバイスは一般的に複数のバンクにパッチを分けて配置します。異なるバンクにアクセスするために、MIDI は 2 つの MIDI メッセージで構成される識別子 MSB (Most Significant Byte) と LSB (Least Significant Byte) を必要とします。この 2 つのメッセージとプログラム・チェンジ・コマンドを使って、バンクとそのバンク内のパッチを選択することができます。各バンクに対応する MSB と LSB のリストについては、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

BANK MSB または BANK LSB を設定するには、対応するファンクションキーを押します。現在の MSB または LSB がディスプレイに点滅表示されます。DATA ノブを回すか、希望する MSB または LSB の番号を入力して、ENTER を押します。0～127 の数字を入力できます。新しい MSB または LSB がデバイスに送信されます。入力された数字が範囲外の場合は、「-E-」（エラー）が 3 秒間点滅し、その後、設定されていた数値に戻ります。

注：新しいパッチを呼び出すには、バンクチェンジの後にプログラムチェンジを行う必要があります。

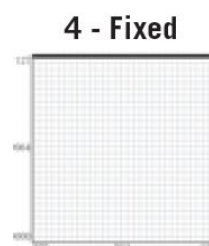
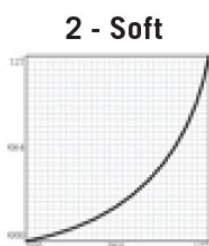
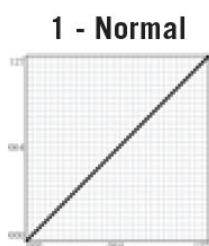
コントローラーの割り当て

VELOCITY CURVE

ベロシティカーブとは、特定の鍵盤を押す速度を相対的な MIDI ベロシティナンバーデータに変換する度合いを示すものです。4つの異なるカーブが用意されています（後述する1～4）。ベロシティカーブを変更するには、「VELOCITY CURVE」に割り当てられたキーを押します。現在選択されているものがディスプレイに点滅します。DATA ノブを回すか、数字キーで希望のカーブを選択します。ENTER キーを押して選択を確定すると、キーボードに新しいベロシティカーブが設定されます。範囲外の数値を選択した場合は、「-E-」（エラー）と表示されます。（エラー）が3秒間表示された後、最後に設定したベロシティ番号に戻ります。

使用可能な速度曲線

	タイプ	説明
1	ノーマル	リニアタイプのカーブ - デフォルト
2	ソフト	鍵盤を押したときの反応速度(とそれに伴う音量)がゆっくりと上昇する
3	ハード	鍵盤を押したときの反応速度(とそれに伴う音量)が急速に上昇する
4	固定	ノートベロシティは127に固定



ASSIGN TRANS

ASSIGN TRANS キーを押すと、TRANSPOSE の「+」と「-」ボタンを使用して、制御する機能を変更することができます。このボタンに割り当て可能なパラメーターは 3 つあります。

1 : 変調 2 : プログラム・チェンジ 3 : MIDI チャンネル

押すと、現在の機能番号がディスプレイ上で点滅します。DATA ノブを回すか、数値キーを使って制御コードを入力します。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された数値が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」が(エラー) が 3 秒間点滅し、最後に設定した機能番号に戻ります。

注意

TRANSPOSE ボタンが 2 (プログラムチェンジ) または 3 (MIDI チャンネル) に設定されている場合、インジケータは点灯しません。また、TRANSPOSE ボタンが 2 (プログラムチェンジ) に設定されている場合は、ボタンを押し続けると、数字の変化が早送りになる機能があります。

ASSIGN FADER

ASSIGN FADER ファンクションキーを押して、VOLUME フェーダーに割り当てるコントロール情報を選択することができます。押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイに点滅表示されます。DATA ノブを回すか、数字キーでコントローラー番号 (0~148) を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDI コンティニュアス・コントローラー (CC) リスト」を参照してください。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー) が 3 秒間点滅した後、最後に設定した CC 番号に戻ります。

ASSIGN KNOB

ASSIGN KNOB ファンクションキーを押すと、DATA ノブに割り当てられているコントローラ番号を選択することができます。押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイに点滅表示されます。DATA ノブを回すか、数字キーでコントローラ番号 (0~148) を入力します。MIDI コンティニュアス・コントローラー (CC) については、「MIDI コンティニュアス・コントローラー (CC) リスト」を参照してください。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された番号が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」(エラー) が 3 秒間点滅した後、最後に設定した CC 番号に戻ります。

ASSIGN MOD

ASSIGN MOD 機能キーを押すと、MODULATION ホイールにアサインされているコントロール情報を選択することができます。押すと、現在のコントローラ番号がディスプレイ上で点滅します。DATA ノブを回すか、数字キーでコントローラ番号（0～148）を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDI コンティニュアス・コントローラー（CC）リスト」を参照してください。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」（エラー）が 3 秒間点滅した後、最後に設定した CC 番号に戻ります。

ASSIGN PEDAL

ASSIGN PEDAL ファンクションキーを押して、SUSTAIN PEDAL 入力に割り当てるコントロール情報を選択することができます。初期設定は CC#64 です。押すとディスプレイに現在のコントローラ番号が点滅表示されます。DATA ノブを回すか、数字キーでコントローラ番号（0～148）を入力します。コードとそれに対応する機能の一覧は、「MIDI コンティニュアス・コントローラー（CC）リスト」を参照してください。ENTER キーを押して選択を確定します。入力された数字が範囲外の場合は、ディスプレイに「-E-」（エラー）が 3 秒間点滅した後、最後に設定した CC 番号に戻ります。

キーボード設定

RESET ALL

RESET ALL 機能は、コントローラのすべての値をデフォルトに戻します。RESET ALL ファンクションキーを押すと、まずディスプレイに「No」（すべての機能をリセットしない）と表示されます。すべてのコントローラーをリセットしたい場合は、数字キー「1」を押すか、DATA ノブを回してディスプレイに「Yes」を表示します。ENTER キーを押して確定すると、すべてのコントローラーが即座にリセットされます。ディスプレイに「No」と表示されている状態で ENTER キーを押すと、リセットはキャンセルされます。

ALL NOTES OFF

ALL NOTES OFF 機能は、重なったノート情報を止めるために「すべてのノート情報をオフ」というメッセージを送る機能です。ALL NOTES OFF 機能キーを押すと、キーボードは即座に「ALL NOTES OFF」メッセージを送信し、サステーンしている音も停止した状態になります。

DEFAULT

DEFAULT は、すべてのパラメーターを工場出荷時の設定に戻す機能です。**DEFAULT** ファンクションキーを押すと、ディスプレイには「**No**」と表示されます（すべてのデフォルト、工場出荷時の設定にリセットしたくないことを示しています）。すべてのコントローラーを工場出荷時の設定に戻したい場合は、「**Yes**」と表示されるまで、数字キー1を押すか、**DATA** ノブを回してください。**ENTER** キーを押して確定すると、すべてのコントローラーが即座にリセットされます。ディスプレイに "No" と表示されている状態で **ENTER** キーを押すと、リセットはキャンセルされます。

SNAPSHOT

VOLUME フェーダー、**DATA** ノブ、**PITCH BEND** ホイール、プログラム番号、チャンネル番号など、現在のコントローラーの値を一度に送信し、現在の設定の全体像を把握することができます。**SNAPSHOT** キーを押すと、これらの値が表示されます。

MIDI コンティニュアス・コントローラー (CC) リスト

0.	Bank Select	34.	Breath control
1.	Modulation wheel	35.	Undefined
2.	Breath control	36.	Foot controller
3.	Undefined	37.	Portamento time
4.	Foot controller	38.	Data entry
5.	Portamento time	39.	Channel Volume
6.	Data Entry	40.	Balance
7.	Channel Volume	41.	Undefined
8.	Balance	42.	Pan
9.	Undefined	43.	Expression
10.	Pan	44.	Effect control 1
11.	Expression	45.	Effect control 2
12.	Effect control 1	46.	Undefined
13.	Effect control 2	47.	Undefined
14.	Undefined	48.	General Purpose #1
15.	Undefined	49.	General Purpose #2
16.	General Purpose #1	50.	General Purpose #3
17.	General Purpose #2	51.	General Purpose #4
18.	General Purpose #3	52.	Undefined
19.	General Purpose #4	53.	Undefined
20.	Undefined	54.	Undefined
21.	Undefined	55.	Undefined
22.	Undefined	56.	Undefined
23.	Undefined	57.	Undefined
24.	Undefined	58.	Undefined
25.	Undefined	59.	Undefined
26.	Undefined	60.	Undefined
27.	Undefined	61.	Undefined
28.	Undefined	62.	Undefined
29.	Undefined	63.	Undefined
30.	Undefined	64.	Sustain pedal
31.	Undefined	65.	Portamento on/off
32.	Bank Select	66.	Sostenuto on/off
33.	Modulation wheel	67.	Soft pedal on/off

68.	Legato Footswitch	76.	Vibrato Rate
69.	Hold 2	77.	Vibrato Depth
70.	Sound Variation	78.	Vibrato Delay
71.	Timbre/Harmonic Intens.	79.	Sound Cont.
72.	Release Time	80.	General Purpose #5
73.	Attack Time	81.	General Purpose #6
74.	Brightness	82.	General Purpose #7
75.	Decay Time	83.	General Purpose #8

84.	Portamento Control	120.	All Sound Off
85.	Undefined	121.	Reset All Controllers
86.	Undefined	122.	Local control on/off
87.	Undefined	123.	All notes off
88.	Undefined	124.	Omni mode off
89.	Undefined	125.	Omni mode on
90.	Undefined	126.	Poly mode off
91.	Reverb Send Level	127.	Poly mode on
92.	Tremolo Depth	RPN/NRPN Messages	
93.	Chorus Send Level	128.	Pitch Bend Sensitivity
94.	Celeste/Detune Depth	129.	Fine Tuning
95.	Phaser Depth	130.	Coarse Tuning
96.	Data entry +1	131.	Vibrato Rate
97.	Data entry -1	132.	Vibrato Depth
98.	NRPN LSB	133.	Vibrato Delay
99.	NRPN MSB	134.	Low Pass Filter Cutoff
100.	RPN LSB		Frequency
101.	RPN MSB	135.	Low Pass Filter Resonance
102.	Undefined	136.	High Pass Filter Cutoff
103.	Undefined		Frequency
104.	Undefined	137.	EQ Low Gain
105.	Undefined	138.	EQ High Gain
106.	Undefined	139.	EQ Low Frequency
107.	Undefined	140.	EQ High Frequency
108.	Undefined	141.	EG Attack Time
109.	Undefined	142.	EG Decay Time
110.	Undefined	143.	EG Release Time
111.	Undefined	144.	Channel Pressure (Aftertouch)
112.	Undefined	145.	Program Change
113.	Undefined	146.	Song Select(Song #)
114.	Undefined	SysEx Messages	
115.	Undefined	147.	Master Volume
116.	Undefined	148.	Master Balance
117.	Undefined		
118.	Undefined		
119.	Undefined		

MIDI ノートナンバー

MIDI ノートナンバー

ミドル C は、MIDI ノートナンバー60 (C4) です。

Octave	Note Numbers											
	C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B
-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
0	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
2	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47
3	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
4	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71
5	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83
6	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95
7	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107
8	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119
9	120	121	122	123	124	125	126	127				

仕様

キーボード	49 鍵、セミウエイテッド、ベロシティ・センシティブ
ディスプレイ	3 桁、7 セグメント
コントロール	ボリュームフェーダー、データノブ、エディットボタン、 オクターブ+/-ボタン、トランスポーズ+/-ボタン、ピッチベンド ホイール、モジュレーションホイール
機能	MIDI CC アサイン可能なデータエンコーダー/ボリュームスライダ ー、トランスポーズ/オクターブボタン、ピッチベンド/モジュレ ーションホイール、サスティンペダル入力
ペダル入力	1/4" TRS
MIDI	MIDI over USB, 5-pin MIDI OUT
パワー	USB バスパワー
付属品	USB ケーブル iPad 用ゴムアダプター
寸法	792 mm x 217 mm x 78 mm
重量	2.8 kg

SAMSON®